

平成30年度

藤沢市

地域防災活動推進大会



2019年(平成31年)1月19日(土)

藤沢市民会館 小ホール

主催 藤沢市・藤沢市防災組織連絡協議会

目 次

平成30年度藤沢市

藤沢市地域防災活動推進大会 <プログラム> 1

第1部 地域防災活動事例発表

藤沢市防災組織連絡協議会活動報告 3～

自主防災組織の先進事例紹介

(滝の沢中学校避難施設運営委員会) 11～

(辻堂東海岸3丁目町内会) 19～

第2部 防災講演会

東日本大震災時の避難所運営から

学んだ地域防災とまちづくり 39～

【推進大会の目的】

「藤沢市地域防災活動推進大会」は、藤沢市内14地区の自主防災組織の会長で構成される「藤沢市防災組織連絡協議会」と藤沢市の共催により2009年度から開催しており、地域における防災活動の紹介や講師を招いた防災講話を行うことを通して、市内における防災活動の普及や市民の防災意識の向上を促進することを目的に開催しているものです。

藤沢市地域防災活動推進大会

事例発表 その2

辻堂東海岸3丁目町内会

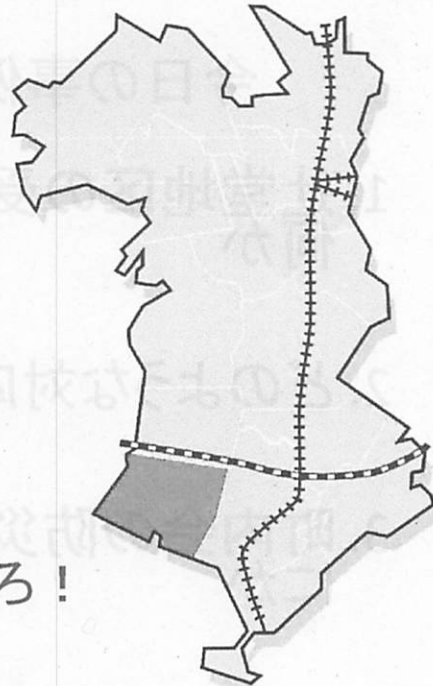
辻堂東海岸3丁目町内会防災部長

辻堂地区防災協議会会長

小川雄二郎

辻堂地区はどこ？

- 藤沢市の南西隅
- 茅ヶ崎と接している
- 東海道線の南側
- 海岸沿い
- 白砂青松 いいところ！



辻堂東海岸3丁目はどこ？



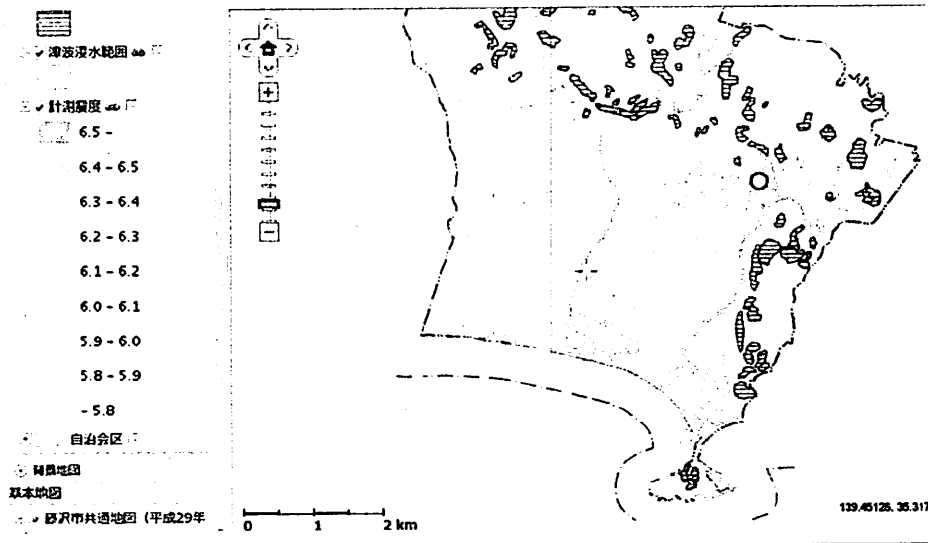
今日の事例発表の構成

1. 辻堂地区の受けやすい災害は何か
2. どのような対応をしてきたか
3. 町内会の防災対策の課題はなにか

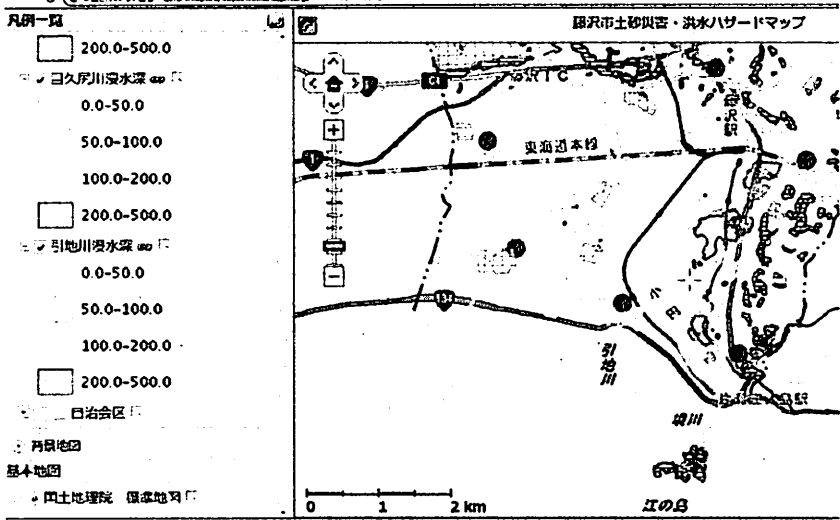
①辻堂地区の受けやすい災害は何か？

- | | |
|----------|----------------------------------|
| • 藤沢市内で、 | |
| • 地震の揺れ | 他地区と同じぐらい |
| • 土砂災害 | 引地川沿いに2か所 |
| • 浸水 | 引地川の旧河川敷
<u>引地橋右岸(太平橋～作橋)</u> |
| • 液状化 | 海岸砂丘でできている |
| • 津波浸水 | 重大事 |
| • 市街地火災 | 重大事 |

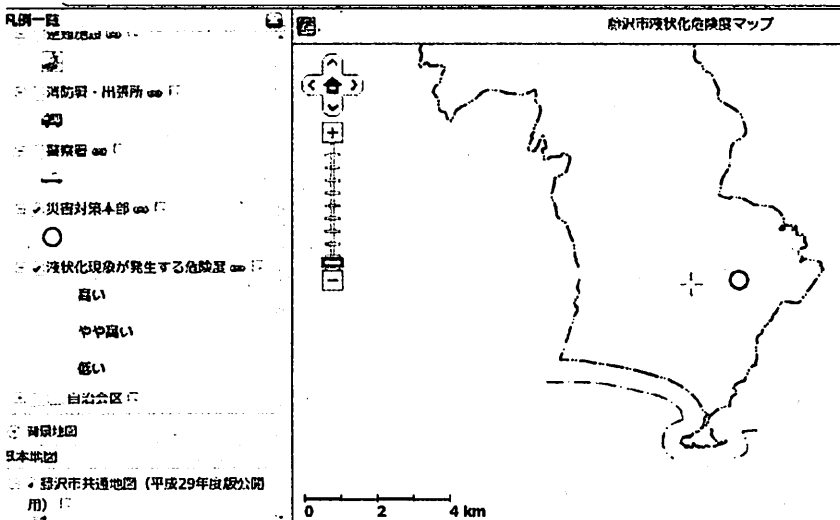
地震による揺れ 他地区と同じぐらい



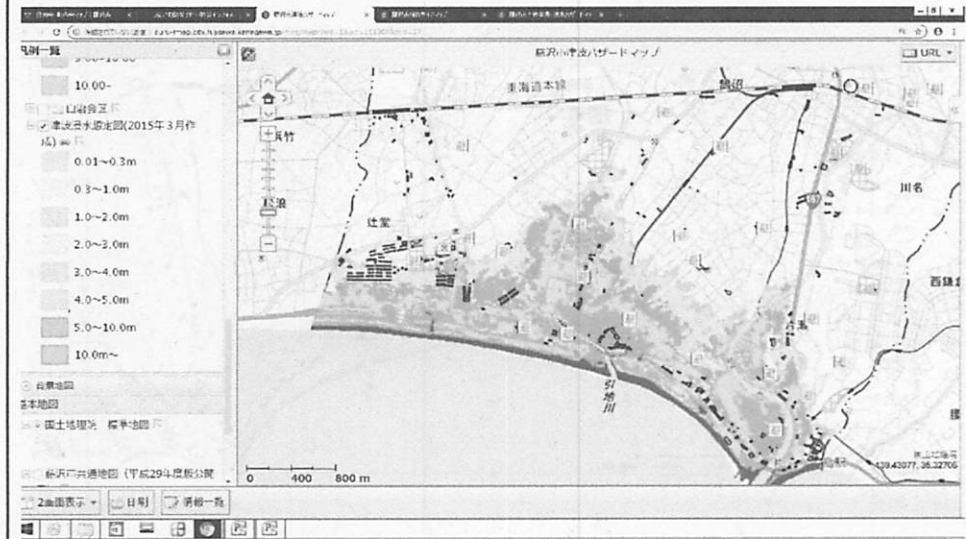
土砂災害警戒区域 引地川沿いに2か所 浸水 引地川旧河道



液状化の危険 高い！昔は砂丘



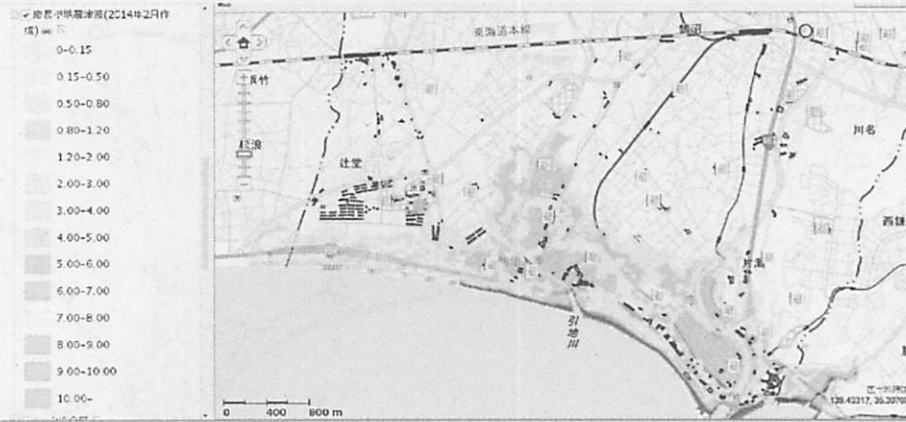
津波浸水予測区域 平成27年3月作成
相模トラフ沿いの海溝型



津波浸水予測区域 平成19年7月公表
南関東地震



津波浸水予測区域 平成26年2月作成 慶長型地震



津波浸水予測区域 平成27年3月作成 相模トラフ沿いの海溝型



火災が延焼 する恐れ

冬18時
焼失棟数

- 50棟以上
- 20棟以上50棟未満
- 10棟以上20棟未満
- 2棟以上10棟未満
- 1棟以上2棟未満
- 0棟以上1棟未満
- なし



・ 南関東地震・国府津一松田断層連動型の地震の場合¹³

茅ヶ崎から連なる辻堂地区の木造住宅



辻堂地区の木造住宅と道路事情
ズームアップ



2016年12月22日 新潟県糸魚川市



②どのような対応をしてきたか？

- ・ 始まりは東日本大震災（2011. 3. 11）



なにから始めたか？

始めたこと	具体的な内容
1 過去の災害を知る	<ul style="list-style-type: none"> ●過去の地震災害を知る ●過去の火災、洪水災害を知る
2 住むところを知る	<ul style="list-style-type: none"> ●河川、海岸、平野等の地形を知る ●まちの建物構造や道路・公園などを知る ●まちの防災施設・設備を知る
3 死なないための備え	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の家の材料、構造、古さを確かめる ●自分の家のブロック塀などを点検する ●自分や家族が避難する場所を探してきめる
4 緊急対応を習う	<ul style="list-style-type: none"> ●津波などからの避難訓練に参加する ●救急救命の講習を受ける ●要支援者への支援の方法を考える
5 災害後の生活の備え	<ul style="list-style-type: none"> ●非常食炊き出し、避難所運営訓練に参加する ●食料備蓄、緊急持ち出し袋などの備えをする
6 ご近所づきあい	<ul style="list-style-type: none"> ●隣近所と顔見知りになって、お付き合いをする ●平素から町内会に参加する



住むところを知る

内水被害
過去の浸水場所

旧河川敷

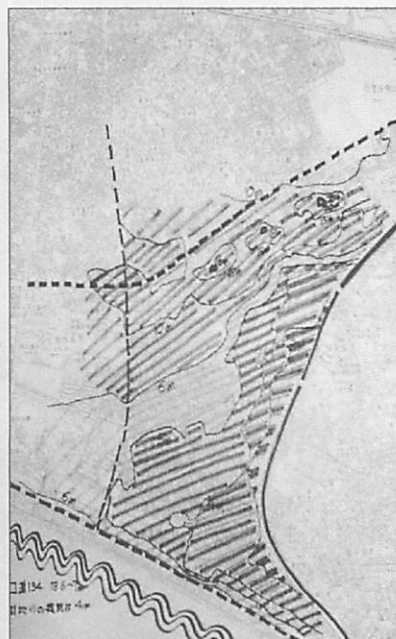


住むところを知る

標高(海からの高さ)
を調べる

自分の家の標高がわから
ないとのニーズに答えて

みんなで標高地図を作りました。



辻堂の標高図

23

カーブミラーの標高標示を貼り直す 第2回 天サイ子供探偵団 2014年1月



町内のAEDの配置図 2016.7

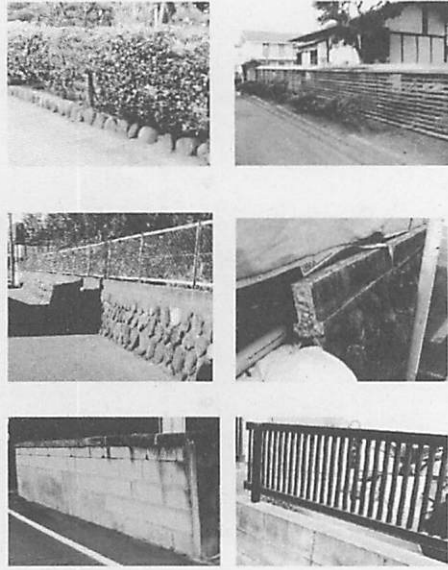


死なないための備え

ブロック塀の点検 2018. 10. 15



- 各種塀の理解
- ブロック塀の高さ
- ブロック塀の傾き
- ブロック塀のヒビ
- ブロック塀の鉄筋
- 補強の呼びかけ
- 生垣助成
- 町内会では伝えにくい



死なないための備え

避難場所選び


勝手に選びました
2011年4月

その後、市役所から町内会に避難可能なビルを選んでくださいとの、依頼がありました。

避難可能な建築物等公団等の一覧

区分	建物名	用途	階数	延床面積	避難可能人数	備考	区分
1	東山ビル	商業ビル	4	40	100		C
2	山崎ビル	商業ビル	2	20	50	伊予-伊予線	D
3	山崎ビル	商業ビル	4	40	100	伊予-伊予線	C
4	山崎ビル	商業ビル	2	20	50		D
5	山崎ビル	商業ビル	2	20	50	伊予-伊予線	D
6	山崎ビル	商業ビル	2	20	50		D
7	山崎ビル	商業ビル	2	20	50		D
8	山崎ビル	商業ビル	2	20	50	伊予-伊予線	D
9	山崎ビル	商業ビル	2	20	50		D

例示

通番	建築物	写真	住所	階数	標高	屋上 標高	外階 段	その他	分類
1	湖南ハイム FEFEM		辻堂東海岸3-9	4	4.6	16.9	新		C
2	湖南ハイム		辻堂東海岸3-9	4	4.6	16.9	新	津五一研避難	C

階数

標高

屋上
標高

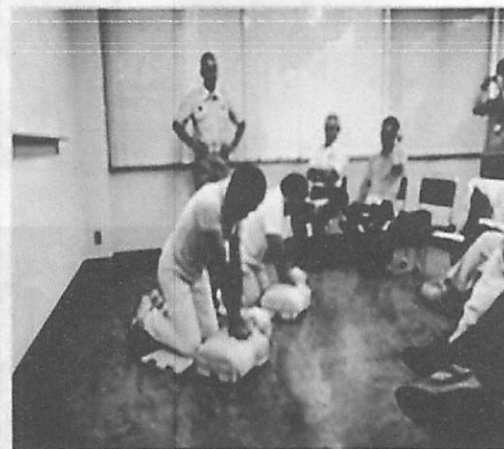
外階
段

評価

29

死なないための備え

AED研修・防災
リーダー研修
への参加(毎年)

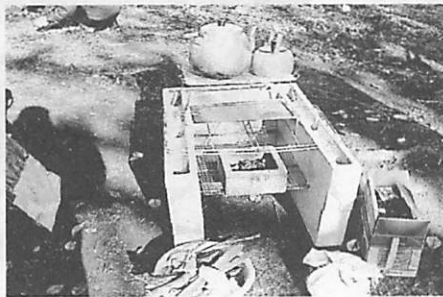


緊急対応を学ぶ 車いすによる海岸からの津波避難 (2018. 5. 27)

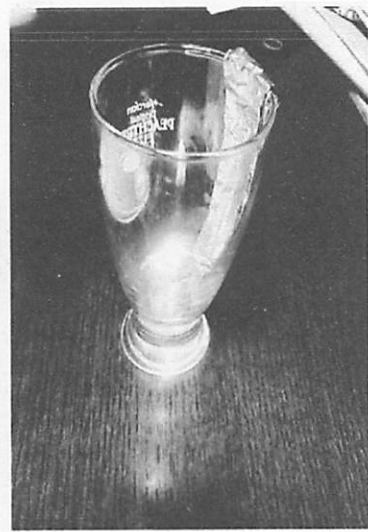
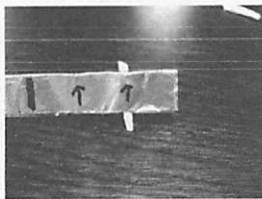


災害後の生活の備え

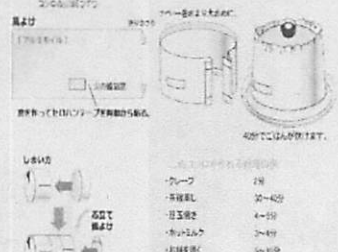
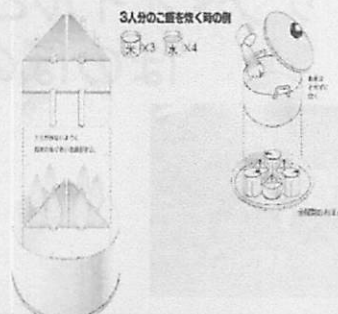
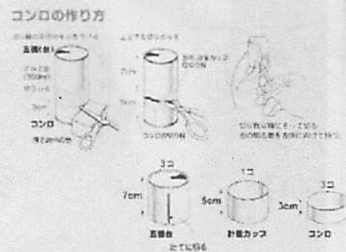
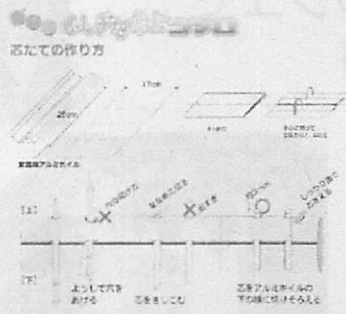
緑の広場で
野外炊飯
(ほど毎年)



サラダオイルとティッシュで
ほのぼのの灯り



サラダオイルとティッシュで ご飯炊き



材料	数量
テープ	2m
手拭紙	50-60枚
白玉粉	4-5g
ホシホシ	2-3g
お茶碗蒸し	3-4g
お茶碗蒸し	3-4g
お茶碗蒸し	3-4g
お茶碗蒸し	3-4g

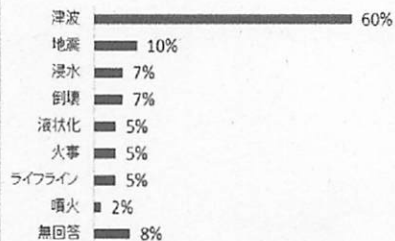
地域と学校の連携 辻堂青少年会館とのコラボによる チームレスキュークラブ活動

7月	災害の勉強 街の防災施設の発見 ⇒防災まち歩き
8月	救急救命の方法やAEDを学ぶ ⇒救急救命口座を受講
9月	地震の体験、煙の中を避難 ⇒神奈川県防災センター見学
10月	家具の転倒防止を考える
11月	家具の転倒防止を大人に指導 ⇒辻堂地区総合防災訓練
12月	修了式

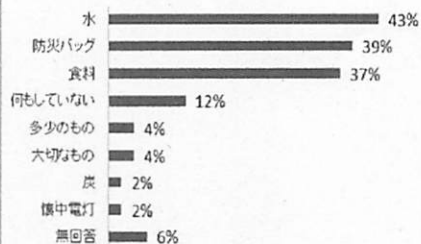


町内会住民への防災アンケート

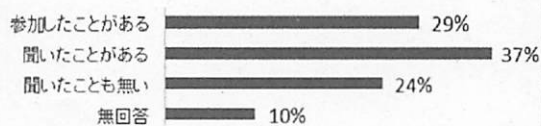
辻堂を襲う恐れのある災害は？



防災のための備蓄



町内会の防災活動への参加



③町内会の防災の課題は何か

- 東日本大震災から8年 ⇒ 防災意識の低下
⇒ 参加者の減少
- 防災活動の低下 ⇒ ネタ切れ
⇒ 他町内からの入知恵
- 要支援者への対応 ⇒ 名簿の取り扱い
⇒ その時の対応？
- 学校と地域との協力 ⇒ 手始め、要展開
他の町内会と協力、知恵の出し合いが必要